

(2) 令和7年度東海地区高等学校PTA連合会「静岡大会」実施要項(案)(静岡)

1 趣 旨

東海地区の高等学校PTA活動の充実・発展に努め、東海地区の高等学校教育並びに社会教育・家庭教育の振興を図ることを目的とする。

2 主 催 東海地区高等学校PTA連合会

3 主 管 静岡県高等学校PTA連合会

4 共 催 (一社) 全国高等学校PTA連合会

5 後 援 静岡県教育委員会 (予定)

6 参加者 静岡県公立高等学校PTA連合会会員
愛知県公立高等学校PTA連合会会員
岐阜県高等学校PTA連合会会員
三重県高等学校PTA連合会会員 その他関係者

7 期 日 令和7年6月27日(金) 13:00~16:00

8 会 場 静岡市清水文化会館マリナート大ホール 最大1,500人収容
静岡市清水区島崎町214番 Tel 054-353-8885

9 次 第(案)

(1) 開会式(13:00~13:25)

- ・開会のことば(東海地区副会長 三重県)、会長あいさつ(静岡県)、来賓祝辞、来賓紹介

(2) 研究協議(13:30~14:10)

- ・静岡県立浜松特別支援学校PTA(静岡県)
- ・私立岐阜女子高等学校PTA(岐阜県)

(3) 講演(14:25~15:50)

- ・講師: 金間 大介 氏
(金沢大学 融合研究域融合科学系 教授)
(東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授)
- ・演題: 「素直でまじめで優秀でも主体性がない
～そんな『いい子症候群の若者たち』と共に前へ進むために」(仮題)

(4) 閉会式(15:55~16:00)

- ・閉会のことば(東海地区副会長 次年度開催県愛知県)

令和7年度東海地区高等学校PTA 連合会「静岡大会」講演会

●講演テーマ

「素直でまじめで優秀でも主体性がない～そんな「いい子症候群」の若者たちと共に前へ進むために～」（仮題）

●講師 金間 大介 氏

金沢大学融合研究域融合科学系教授
東京大学未来ビジョン研究センター客員教授
一般社団法人WE AT（ウィーアット）副代表理事
日本知財学会理事



●講師プロフィール

北海道生まれ。横浜国立大学大学院工学研究科物理情報工学専攻（博士（工学））、バージニア工科大学大学院、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、文部科学省科学技術・学術政策研究所、北海道情報大学准教授、東京農業大学准教授などを経て、2021年より現職。博士号取得までは応用物理学を研究していたが、博士後期課程中に渡米して出会ったイノベーション・マネジメントに魅了される。それ以来、イノベーション論、マーケティング論、モチベーション論等を研究している。

【著書】

『静かに退職する若者たち 部下との1on1の前に知っておいてほしいこと』（PHP 研究所）

『先生、どうか皆の前でほめないで下さいーいい子症候群の若者たち』（東洋経済新報社）

『モチベーションの科学 - 知識創造性の高め方 -』（創成社）

『イノベーションの動機づけ：アントレプレナーシップとチャレンジ精神の源』（丸善出版）

『イノベーション&マーケティングの経済学』（共著、中央経済社）

●講師から講演会へのメッセージ

仕事柄、企業の人事部の方から、最近の若者の特徴として、「素直でまじめ」「協調性があるって人の話をよく聞く」「言われた仕事をきっちりこなす」といったことをよく聞きます。一方、それと同時に、「自分の意見は言わない。言っても当たり前のことしか言わない」「先頭には立たず誰かの後に続こうとする」といった特徴も頻繁に耳にします。

これは一体どういうことなのでしょう？



私はこれらの行動の根底に、「目立ちたくない」「横並びでいたい」「変なこと言って浮いたらどうしよう」という心理特性が働いていると考えています。本講演では、現在の若者の深層心理を多様なデータやエピソードをもとに描写し、今後のコミュニケーションや教育、人材育成に活かしていく方策を考えていきます。